京都大学防災研究所長

石原和弘

教員の公募について

拝啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、当研究所は「災害に関する学理の研究及び防災に関する総合研究」を目的とした全国共同利用 の研究所であります。平成17年4月には、中期目標・中期計画に沿って研究教育活動を確実かつ速や かに実行するために、分野横断的な連携をさらに強化する全所的な改組を行い、現在に至っております。

このたび、下記の通り教員を公募することになりました。つきましては、ご多忙中の所、まことに恐 縮でございますが、関係各位の皆様方にご連絡いただくとともに、適任者の応募についてよろしくお取 り計らい下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

- 1.公募人員: 教授 1名
- 2.所 属: 総合防災研究グループ 社会防災研究部門 都市空間安全制御研究分野
- 3 . 研究内容:

災害に強い都市空間・生活空間を創造するための方法論や技術に関する研究を行う。地震危険度 評価、耐震解析・設計法、制振構造システム、耐震補強技術、歴史文化財建築物の保存修復等、地 震に対する建築物のリスクの評価と安全性・機能性・快適性の確保と向上に資する研究を推進する。 また、京都大学大学院工学研究科建築学専攻の教育を担当する。

- 4. 任用時期: 平成 20 年 4 月 1 日
- 5.応募資格: 博士の学位を有し、上記の研究内容に関連する分野において極めて優れた知識、能力 及び研究実績を有する者。

国籍は問わないが、日常的に日本語が使えること。

- 6.提出書類: 次の(1)~(6)一式
 - (1) 履歴書
 - (2) 研究業績一覧(審査付き論文とその他の論文、著書、論説、報告などに区分けしたものの一覧表)
 - (3) 主要論文別刷(コピー可) 5 編
 - (4) 研究業績の概要(A4 用紙 2 枚以内)
 - (5) 今後の研究計画及び抱負(A4 用紙 2 枚以内:説明図の添付可)
 (これまでの実績を踏まえてどのような貢献を行うか、応募者の考えを示すこと)
 - (6) 推薦書、または応募者について意見を伺える方(2名)の氏名と連絡先

7. 応募期限: 平成 19 年 10 月 16 日 (火)【必着】

8.書類提出先:

〒611-0011 宇治市五ヶ庄 京都大学宇治地区事務部 防災研究所担当事務室長 麻田 茂 気付 社会防災研究部門 都市空間安全制御研究分野 教授候補者選考委員会 宛 (封書の表には「教員応募書類在中」と朱書きし、郵送の場合は書留にすること)

9.問い合わせ先:

〒611-0011 宇治市五ヶ庄 京都大学宇治地区事務部 防災研究所担当事務室長 麻田 茂 社会防災研究部門 都市空間安全制御研究分野 教授候補者選考委員会 Email: asada@uji.kyoto-u.ac.jp (封書または電子メールに限る)

10.その他:

応募書類に含まれる個人情報は、選考および採用以外の目的には使用しません。

1.研究目的及び研究内容の概要

社会防災研究部門は、下記の4分野で構成されており、災害に強い生活空間、都市、地域の実現のた めの総合防災に関する方法論の構築を目指し、社会の発展・複雑化とそれに伴う災害の複合化過程の科 学的な分析・予測、現代社会の災害に対する脆弱性やリスクの総合的診断、ならびに安全性と快適性を 備えた文化的で持続可能な社会構築のための防災設計・防災計画・災害マネジメントの技術や方法論の 研究開発を推進している。

都市空間安全制御研究分野

安全・安心なまちづくりのための技術と方法論の開発を行う。特に都市空間の大地震による危険度評価法の研究とともに、安全性と快適性を備えた質的に高度な生活空間を実現するための空間安全制御手法に関する研究を行う。

都市防災計画研究分野

都市に潜在する災害危険の評価および被害軽減対策に関する研究を行う。特に、都市域大災害時の人 的・物的損失リスク評価手法、都市防災計画のための地震危険度評価手法、同時多発的地震火災の延焼 予測手法の開発と損害リスク分析、住民避難性状予測および避難安全計画、および歴史・文化都市の都 市環境・景観の保存・創生と調和する都市防災計画手法に関する研究などを行う。

防災技術政策研究分野

時空間モデリング、計算機集約型分析、リモートセンシングなどの領域における新技術を考究し、災 害事象の監視・予測精度向上、リスクマネジメント・危機管理政策のために応用する。また、地球規模 から流域規模の社会変動と水循環・水災害の相互作用を解析し、持続可能な社会実現のための政策展開、 国際防災戦略に関する研究を行う。

防災社会システム研究分野

安全で安心な社会の形成を目指した総合的施策を合理的に策定・実施するためのマネジメントシステム構築の方法論に関する研究を実施する。特に、社会・経済システムと災害過程との相互作用の解明、 リスクコミュニケーションの促進のための方法論構築、参加型防災計画の支援のための情報システムの 構築を通じて、災害に強い社会を実現するための防災システムを探求する。

2.現在の教員構成

	【教	授】	【准教授】	【助	教】
都市空間安全制御研究分野	鈴木	祥之* <mark>1)</mark>	(選考準備中)		
都市防災計画研究分野	田中	哮義	(公募中)		
防災技術政策研究分野	寶	聲	(選考準備中)	佐山	敬洋
防災社会システム研究分野	多々納裕一		畑山満則		

注:*1)は平成20年3月31日退職予定で、その後任ポストが今回の公募対象である。

なお、当研究部門は、巨大災害研究センターとともに総合防災研究グループを構成し、災害に強い社 会の実現に資する科学と技術の総合化のための研究を推進しています。詳しくは、京都大学防災研究所 の詳細はホームページ <u>http://www.dpri.kyoto-u.ac.jp</u>をご参照下さい。 Full Professor / Safety Control of Urban Space

Division of Disaster Management for Safe and Secure Society, a research division of the Disaster Prevention Research Institute (DPRI), Kyoto University invites applications for a full professor position.

This is a permanent faculty position with research emphasis on methodologies and technologies as related to safety control of urban space against earthquake disasters. The successful candidate is expected to lead research on risk evaluations, assurance and enhancement of safety, functionality, and amenity of building structures subjected to earthquakes such studies include seismic risk assessment, seismic analysis and design, structural control, seismic retrofits, and preservation of historic structures. He/she also has responsibilities for teaching graduate courses and supervising the research of graduate students in the Department of Architecture and Architectural Engineering, Graduate School of Engineering, Kyoto University. The successful applicant will be expected to start on April 1, 2008.

Applicants should prepare the following material: i) curriculum vitae, ii) complete bibliography (peer reviewed papers and other publications), iii) copies of five papers, iv) a brief review of research and contributions (up to two A4 pages), v) a statement of research plans and interests (up to two A4 pages; figures may be added), and vi) recommendation letters or names of two references (include their addresses, fax numbers, and e-mail addresses).

The complete application package should be sent to:

Selection Committee for Full Professor of the Division of Disaster Management for Safe and Secure Society, Disaster Prevention research Institute (DPRI) Administrative Office, Uji Campus, Kyoto University, Uji, Kyoto 611-0011, Japan

Inquiries should be sent to the Email address below: E-mail: asada@uji.kyoto-u.ac.jp The closing date for applications is October 16, 2007. For more information about DPRI see http://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/